

和地ひとみレポート No.296

施策評価結果報告書・市民事業評価結果報告書…そして来年度の予算編成方針
課題解決のための来年度の取組みが見えない？



■施策評価結果・市民事業評価

…毎年、この時期になると、市の施策や事業について、昨年度（H29年度）の振り返りや評価などの結果が公表されます。東大和市では、まず実際に仕事に当たった職員が事務事業評価（仕事の振り返り）を既定のシートにより行い、その結果等を基礎に関連する事務事業を総合的に見て第四次基本計画に体系づけられた施策の進捗を把握。そして、その施策の目指す姿を実現するための手段として実施している事務事業（仕事）の「方向性」や「優先度」を判断、活用することを目的に『施策評価シート』を作成しています。

…今年度も基本計画に体系づけられた 32 施策の評価シートが公表され、成果の指標に各施策に関連した市民の満足度調査の結果や具体的に掲げられた数値目標に対する結果などにより、進捗度が示されました。

…また、東大和市では、毎年、いくつかの事務事業を取上げ、市民による評価を実施。以前のこのレポートでも取り上げましたが、公募した市民の方が事業評価会議委員として、担当職員に疑問点を確認。また、意見を述べるなどして最終的に「事業の方向性＝その事業を拡大するか縮小するか。または、現状維持するか、廃止するかなど」と「その事業の予算の方向性＝予算を増加させるか、維持するか、削減するか」などの結論を出します。

…今年の市民事業評価会議では 8 名の市民の方が委員となり、事前にその事務事業評価シートを確認し、各事業約 1 時間をかけて会議を行い、評価しました。（会議の中での委員と市担当者の議論の概要は市のホームページで公開されています。）

■この評価をどう活かすのか

…毎年、これらの評価結果については目を通すのですが、この評価が活かされているのかどうか＝翌年度の予算や事業にどう反映されているのかについては、なかなか分かりづらいというのが本音のところ。なぜなら、この施策評価のシートを作成している人（＝職員）の事業に対する重要性の捉え方や、分析の仕方に左右されている部分も大いにあると感じる部分があるからです。しかし、ここ数年、この行政評価について市に指摘してきたことが功を奏したのか、中にはこの評価が活用されていると感じられる事業も出てきており、前進も見られるようになってきました。

…一方、市民事業評価会議で評価してもらった事業についてはどのように決定しているのか。例えば、市の中でも、課題を感じている事業なのか、もしくは、どうすべきか迷っている事業なのか。今回、評価対象とした事業を見ると、市報発行事業についてはカラー化したことに対する評価を確認したかのようにも感じますし、保育関係の事業については「日本一子育てしやすいまち」関連事業だから選ばれたようにも思いますが、もしかしたら保育事業については、一桁台となっていた待機児童数が急に 20 名を超える待機児童数になったことを受け、事業の拡大をすべきかどうかなどを市民に評価してほしいのかかもしれません。しかし、これはあくまでも推測ですので、今後は、なぜ、この事業について市民評価会議にかけたのかについても公表されれば、市の考え方や課題意識を市民も共有できると思います。

（裏面に続く）

【市民事業評価会議で取り扱われた事業と評価結果】

事業名	事業の方向性						予算の方向性		
	拡大	現状維持	やり方の改善	縮小	休止または廃止	受益者負担の見直し	増加	維持	削減
市報発行事業		2	4	1				6	1
東大和事業資金融資あっせん事業		1	6					7	
小規模保育事業		5	1					6	
認証保育所補助事業		5	1					6	
学校給食センター運営事業		3	3					6	
（仮称）東大和郷土美術園の公開	3		3				3	2	

評価結果欄の数字は方向性を示した委員の人数だが、（仮称）東大和郷土美術園の公開の事業の方向性のみ複数回答あり。

■一番の活用方法は予算では？

…前述の施策評価と同じ時期に公表されるのが市長から出される翌年度（平成 31 年度）の予算編成方針です。その内容では、国や東京都がどのような施策に重点を置き、地方自治体にどのように財源を交付してくれるかの見通しとして、国や東京都の予算編成の方針が示され、東大和市の現状と課題を確認。どのように限られた財源を予算配分するかの大きな方向性が示されています。

…私は、毎年、昨年度の振り返りから浮き彫りになった課題を市長がどう捉え、予算編成方針に盛り込んでいるのかを確認しています。そして、その内容から、来年度、東大和市がどのようなことに力を入れ、どのように前進したいのかを把握しています。

…今年も、昨年度の予算編成方針と今回公表された予算編成方針を見比べてみました。その結果、今年の予算編成の内容が大きく後退しているように感じました。

というのも、下記に昨年度のものと同様のものを対比させたように、予算編成方針に示された優先施策が、あまりにも漠然していたからです。

…昨年公表された平成 30 年度の予算編成方針では、市の方向性が具体的にイメージできましたが、今回の予算編成方針では何も見えてきません。時間＝経費をかけて、事業や施策評価をしても、これではどう活かしているのか不明です。来年度の 4 月で任期を終了する市長としては、選挙があるため、来年度については具体的に示さなかったのか？と考えることはできますが、市の事業と課題は続いていきます。市の、そして市民の財源の活用方法の基本となる予算編成方針については、具体的にかつ、市政を預かっている者としての思いが感じられる内容にすべきだと思いました。

都が実施した「土砂災害防止法に基づく基礎調査」を受け、東大和市内の土砂災害警戒区域等の指定予定区域にお住まいの方を対象に、土砂災害防止法の内容説明ならびに土砂災害に備えていただくための説明会を都が開催

日 時：平成 30 年 11 月 29 日（木）

（1 回目）午前 11 時～（2 回目）午後 7 時～

開 場：東大和市立中央公民館ホール

※説明会は 1 時間程度で、1 回目・2 回目とも同じ内容

※予算編成方針の中での明記も優先施策から重要施策に変更されています。

今回：平成 31 年度の予算編成方針における重要施策等	昨年度：平成 30 年度の予算編成方針における優先施策
<p>「豊かな人間性と文化をはぐくむまち」を築くために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校教育の充実」に係る事業 ・「市民の文化の振興」に係る事業 ・「生涯学習の充実」に係る事業 	<p>「日本一子育てしやすいまちづくり」に係る施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠・子育てに関するきめ細やかな相談と支援 ・「待機児童ゼロ」をめざした保育定員の拡充 ・放課後の子どもの居場所づくりの推進 ・確かな学力の育成のための教育環境の充実 ・教育に関する相談・支援体制の充実
<p>「健康であたたかい心のかよいあうまち」を築くために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「児童福祉の推進」に係る事業 ・「保健・医療の充実」に係る事業 ・「高齢者保健福祉の推進」に係る事業 ・「障害者福祉の推進」に係る事業 	<p>「住み良い、活気あるまちづくり」に係る施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性を活かした魅力ある事業展開 ・旧日立航空機株式会社変電所の保存と活用 ・行政サービスにおける利便性の向上 ・公共施設等の環境改善
<p>「環境にやさしく安全で快適なまち」を築くために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「防災・防犯体制の推進」に係る事業 ・「道路・交通の整備」に係る事業 ・「市街地の整備」に係る事業 ・「緑の保全・創出」に係る事業 	<p>「環境にやさしいまちづくり」に係る施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑や水などの自然環境の保全と活用 ・再生可能エネルギーの有効利用 ・廃棄物の原料とリサイクルの推進
	<p>「福祉の行き渡ったまちづくり」に係る施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の健康増進と健康寿命の延伸 ・関係機関と連携した地域福祉の推進 ・妊娠・子育てに関するきめ細やかな相談と支援（再掲）
	<p>「地域力・教育力の向上」に係る施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力の育成のための教育環境の充実（再掲） ・教育に関する相談・支援体制の充実（再掲） ・地域との連携・協働による学校運営の推進 ・学校施設的环境改善

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

1970 年 東京都北区生まれ。父の転勤で 1 歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を 2 年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。／「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートナーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。月刊誌『日経 WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。／『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011 年 4 月、初当選。現在 2 期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。

東大和市 市議会議員

和地 ひとみ

■ 連絡先

和地 ひとみ事務所

HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp

【電話・FAX】 042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木 3-274-2-102